

第3章

学校教育推進計画

長沼町学校教育推進目標

- 1 自立の精神にあふれ、夢や希望の実現に挑戦し、これからの社会を担う人を育て
- 2 心豊かに、ともに支え合い、ふるさとに誇りを持つ人を育て

学校教育重点目標

- 1 社会で生きる実践的な力の育成
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 学びをつなぐ学校づくりの実現

○学校教育推進事項

「一人一人の学びをしっかりと支え、誰一人取り残すことのない教育の実現」

- (1) 小中一貫教育の推進
- (2) ICT活用による学びの質の向上
- (3) 教員の授業改善による学力の向上
- (4) 豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進
- (5) 子どもたちの学びを支える教育の推進
- (6) 子ども、保護者、地域住民の信頼を高める教育施策の推進

長沼町学校教育推進目標

- 1 自立の精神にあふれ、夢や希望の実現に挑戦し、これからの社会を担う人を育む
- 2 心豊かに、ともに支え合い、ふるさとに誇りを持つ人を育む

学校教育重点目標

- 1 社会で生きる実践的な力の育成
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 学びをつなぐ学校づくりの実現

○学校教育推進事項

「一人一人の学びをしっかりと支え、誰一人取り残すことのない教育の実現」

- 1 小中一貫教育の推進（重点目標1・3）
- 2 ICT活用による学びの質の向上（重点目標1・3）
- 3 教員の授業改善による学力の向上（重点目標1・3）
- 4 豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進（重点目標2）
- 5 子どもたちの学びを支える教育の推進（重点目標1・3）
- 6 子ども、保護者、地域住民の信頼を高める教育施策の推進（重点目標1・3）

1 小中一貫教育の推進（重点目標1・3）

【現状と課題】

長沼町では、令和4年度から小中一貫教育を推進しており、9年間の見通しを持った教育課程の編成や相互乗り入れ授業、授業の在り方に関する研修など、小中学校が一体となった取組を進めています。

今後は、令和9年度に開校する長沼町一体型義務教育学校の教育が、開校当初から円滑に進められるよう、引き続き、小中一貫教育の充実に努める必要があります。

(1) 小中一貫教育の充実

① 子どもが主語になる授業の日常化

子どもが主語になる全員参画の学習形態をもっとも重視しながら、抜本的な授業改善を着実に進め、一人一人の子どもが主語になる授業の日常化に努めます。

② 単元構成の工夫や系統性を意識した指導の充実

学習内容の難易度を考慮した単元構成の工夫や系統性を意識した計画的な指導の充実に努めます。

③ 小・中学校9年間を見通したカリキュラムの充実

小・中学校の9年間を見通しを持った教育活動全体のカリキュラムの充実に努めます。

④ 「長沼ふるさと学」の充実

地域の課題を自分事としてとらえ、探究的な学習の過程を通じて長沼町から学ぶ「長沼ふるさと学」の充実に努めます。



(2) 一体型義務教育学校の教育の充実

① 本町の義務教育の更なる質の向上

長沼町一体型義務教育学校の開校を契機として、本町の義務教育の更なる質の向上と充実に努めます。

② 教職員の協働体制の充実

小学校高学年の教科担任制、9年間継続した子どもに対するまなざしによる効果的な生徒指導など、教職員が協働しやすい体制の充実に努めます。

③ 新しい時代にふさわしい「地域とともにある学校づくり」の充実

学校・地域がともに持続可能となる新しい時代にふさわしい「地域とともにある学校づくり」の充実に努めます。

2 ICT活用による学びの質の向上（重点目標1・3）

【現状と課題】

長沼町では、GIGAスクール構想で整備された1人1台端末とクラウド環境を活用した効果的な教育実践の構築に取り組んでいます。

今後は、ICTを活用した授業改革に加え、家庭への持ち帰りを含めた活用幅の拡大や、校務のDX化による教員のICTの活用指導力の向上等を通じて、学びの質の向上に努める必要があります。

① 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な実現

1人1台端末とクラウド環境を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な実現に向けた授業改革に努めます。

② 学びの質の向上

学習アプリなどのICT環境の効果的な活用や、教員のICTの活用能力の向上等を通じて、学びの質の向上に努めます。

③ 学びの機会の拡充

子どもがタブレットを家庭に持ち帰り、いつでもどこでも活用できるようにするなど、学びの機会の拡充に努めます。

④ 効果的・効率的な校務の推進

校務支援システムや汎用的なソフトウェア等を活用した効果的・効率的な業務の推進に努めます。



タブレットを使用した授業の様子

3 教員の授業改善による学力の向上（重点目標1・3）

【現状と課題】

長沼町では、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善に取り組んでいますが、子どもたちの学力は、全国的な学力調査の結果から見ると、多くの教科で全国平均に届いていない状況です

今後は、小中学校が合同で実施する小中一貫研修会において外部講師から先進事例を学んだり、小中学校における授業改革の取組を検証・改善したりするなど、引き続き、子どもたちの学力向上に努める必要があります。

① 外部講師を招聘した研修の充実

小中一貫合同研修会等において外部講師を招聘し先進事例を学ぶなどの研修の充実に努めます。

② 学習過程や授業スタイルの統一

学習のねらいを明確にし、9年間の見通しを持って学ぶことのできる学習過程や、一人一人の子どもが主語になる授業スタイルの統一に努めます。

③ 学力向上の取組の検証・改善

全国学力・学習状況調査やほっかいどうチャレンジテスト、標準学力調査等の結果をもとにした学力向上の取組の検証・改善に努めます。



小中一貫合同研修会の様子

4 豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進（重点目標2）

【現状と課題】

長沼町では、道徳教育推進教師を中心とした校内体制の下、道徳科を要とした道徳教育の充実に努めています。また、体育・保健体育の授業改善をはじめ、特色ある体づくりや運動習慣化の取組、望ましい食習慣を育成する食育等を推進しています。

今後は、家庭や地域と一体となった道徳教育の充実や、体力や健康に関する情報を自ら収集し課題解決に取り組む健康教育の推進など、豊かな心と健やかな体を育成する教育の一層の充実に努める必要があります。

① 道徳教育の充実

特別の教科道徳を要とした道徳教育の充実に努めます。また、道徳教育推進教師を中心とした組織的な授業研究や教育活動の展開に努めます。

② ピア・サポートによる心の育成

ピア・サポートを導入することにより、支え合いや思いやりの心の一層の育成に努めます。

③ 体育の授業改善

新体カテストを全学年・全種目で実施し、子どもが主体的に取り組む体育・保健体育の授業改善に努めます。

④ 体力向上や運動の習慣化に向けた取組の充実

1校1実践や部活動などを通じて体力向上や運動の習慣化に向けた取組の充実に努めます。

⑤ 食育の一層の充実

心身の健康を実現する食事の重要性について学び、食に対する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるため、食育の一層の充実に努めます。

⑥ 給食の安定提供

長沼町の地場産品を積極的に取り入れ、献立の工夫に取り組むなど、安全で美味しい給食の安定提供に努めます。



新体カテストの様子

5 子どもたちの学びを支える教育の推進（重点目標1・3）

【現状と課題】

長沼町では、子どもたちが未来において様々な変化を乗り越え、豊かな人生を切り開いていくことができるよう、今日的な課題を踏まえた学習活動の充実に取り組んでいます。

今後は、子どもたちが、Society5.0の到来やグローバル化の進展など、社会の変化に主体的に向き合いながら、持続可能な社会の創り手として成長できるよう、子どもたちの学びを支える教育の一層の充実に努める必要があります。

① 英語によるコミュニケーション能力の育成

外国語指導助手（ALT）の活用を通じて、英語によるコミュニケーション能力の育成に努めます。

② 国際社会に貢献する人材の育成

グローバル社会に対応する能力の向上と異文化への理解を図り、国際社会に貢献する人材の育成に努めます。

③ キャリア教育の充実

社会的・職業的な自立に向け、キャリア・パスポート等の活用を通じて、子どもが自分自身の成長や変容に気付くことができるキャリア教育の充実に努めます。

④ きめ細かな学習支援の充実

子どもの学びの状況に的確に対応するため、支援員を配置し、きめ細かな学習支援の充実に努めます。

⑤ 小中高及び幼保小の連携強化

体験入学や授業参観・保育参観、共通行事、情報共有の場の設定などを通じて、小中高及び幼保小の連携強化に努めます。



外国語指導助手（ALT）の授業の様子

中学生職場体験の様子



6 子ども、保護者、地域住民の信頼を高める教育施策の推進

(重点目標1・3)

【現状と課題】

長沼町では、教育の成否の直接的な担い手である教職員が、日々の教育実践の充実に努めるとともに、子どもや保護者に寄り添いながら教育上の諸課題への対応に取り組んでいます。

今後は、学校の働き方改革の一層の推進を通じて、これまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、自らの人間性や創造性を高め、家庭や地域との緊密な連携のもと、安全・安心で、より良質な教育の提供に取り組むなど、子ども、保護者、地域住民の信頼を高める教育施策の充実に努める必要があります。

① 教職員の服務規律の保持

保護者・地域から確かな信頼を得られるよう、教職員の服務規律の保持に向けた実効性のある研修の充実に努めます。

② 学校における働き方改革の推進

「学校における働き方改革アクション・プラン」に基づき、教職員の勤務実態に配慮し、新しい時代に向けた持続可能な学校運営体制の整備に努めます。

③ いじめ問題の対応の充実

「長沼町いじめ防止等に関する条例」等に基づき、保護者・地域等と連携し、「いじめ見逃しゼロ」を徹底するなど、いじめ問題の対応の充実に努めます。

④ 不登校の対応の充実

一人一人の子どもの実態に応じ、将来の社会的自立を視野に入れた不登校の対応の充実に努めます。

⑤ 特別支援教育の充実

将来の自立と社会参加に向け、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と支援の充実に努めます。

⑥ 防災・安全教育の充実

子どもたちの防災・防犯意識を醸成し、地域全体で子どもたちを守り育てる防災・安全教育の充実に努めます。

